

新型コロナウイルス感染症対策として、届出保育施設、児童養護施設、障がい者施設等にマスクを配付します。

- 県では、新型コロナウイルス感染症に関する対策として、令和元年度第3次2月補正予算を活用し、届出保育施設、児童養護施設、障がい者施設等に対し、県で一括購入した子ども用マスク等を配付します。
- マスクの製造、卸、小売を行う県内外の事業者131社に対し、県への供給について個別に問い合わせをした結果、4社から供給可能との回答をいただき、合計51,750枚のマスクを福岡県に送付いただけることとなりました。
- 今回、送付を受けたマスクについては、下記のとおり、県から直接各施設に対して、順次発送します。
- 今後も、各マスク事業者に対し、個別に問い合わせを行い、必要数の確保に努めてまいります。

1 マスクの確保について

- ・ 3月18日現在で県において確保したマスク 51,750枚

〔 内 訳： 子ども用マスク 22,950枚（うち、350枚は寄贈分）
 大人用マスク 28,800枚 〕

2 マスクの配付について

- ・ 政令市、中核市を除く県内の社会福祉施設等（※）に配付

※配付施設： 届出保育施設、児童養護施設等、障がい福祉サービス事業者等、
 保護施設等

3 配布時期について

- ・ 3月23日（月）から順次発送（県から直接各施設に送付）